

視覚障害者のための高精度ナビゲーションアプリ「EyeCan(アイキャン)」 クラウドファンディング募集開始 -筑波技術大学との共同開発プロジェクト-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、筑波技術大学とともに視覚障害者の安全で独立した歩行をサポートする高精度ナビゲーションアプリ「EyeCan™(アイキャン)」のクラウドファンディングプロジェクトを発表しました。本件について、クラウドファンディング「GoodMorning」にて、本日 2022年4月28日(木)より、支援者を募集します。

視覚障害者が、初めて行く場所でも
一人で歩ける世界を実現したい!

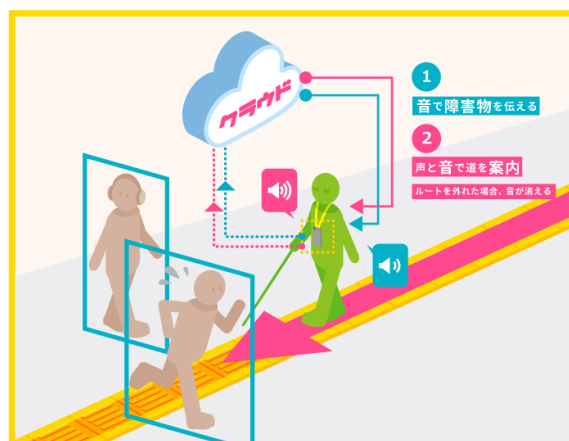
高精度ナビゲーションアプリ
EyeCan アイキャン

※画像は開発中のものです

EyeCanは視覚障害者の自立的な歩行をサポートする高精度ナビゲーションアプリです。従来の視覚障害者用のアプリケーションでは、精度の高い位置特定や予想外の障害物への対応が非常に困難でした。EyeCanでは、視覚と聴覚の障害を持った学生のみが在籍する筑波技術大学の協力のもと、ZMPが自動運転の開発で培った技術(自己位置推定、物体検知、高精度3Dマップ)を応用することにより、視覚障害者の安全で独立した歩行体験の実現を目指します。



視覚障害をもつ筑波技術大学の学生(写真中央)と
EyeCan 開発中の様子(写真左:筑波技術大学 大西 淳児教授)



EyeCan 完成イメージ

【クラウドファンディングページ】

URL: <https://camp-fire.jp/projects/view/583803>

【クラウドファンディングプロジェクトについて】

- 企画名称：「視覚障害者が、初めていく場所でも一人で歩ける世界を実現したい！」
- 目的：自動運転で使われる位置特定とリアルタイムな障害物検知の技術を応用し、精度の高い位置特定や予想外な障害物への対応を可能にし、視覚障害者の安全で自立した歩行体験を実現する。
- 募集期間：2022年4月28日(木)～6月30日(木)23:59
- 目標募集金額：3000万円
※目標金額に至らなかった場合も、集まった支援金は「使途」に使用します。
- 使途：アプリ開発、リターン品製作、クラウドファンディング諸経費等
- 返礼品(一例)：視覚障害者へのアカウント提供、グッズ、体験会など
- 募集主体：株式会社 ZMP
- 協力：筑波技術大学
- 応募方法：「GoodMorning」クラウドファンディングプロジェクトページから応募いただけます。

【EyeCan の特徴】

- ①高精度な 3D マップにより、ユーザーの正確な位置と向きを特定可能
- ②視覚障害者が気づきにくい物体や急な飛び出しをリアルタイムで検知
- ③VoiceOver を活用し、直観的な操作や目的地設定が可能

【EyeCan の使用イメージ】

- EyeCan アプリをスマホにインストールしご利用になれます。イヤホンは必須ではありません。
- カメラを前方にかざすと自動的に EyeCan が現在地を正確に特定します。利用者が「現在地付近」「登録した場所」「目的地検索」から目的地を選択すると、ガイドが開始されます。
※視覚障害の方のスマホ操作の補助には、iPhone の「VoiceOver」の機能を想定しています。
- カメラで位置と方向を特定するためにスマホを固定する必要があります。歩行中に手でお持ちになるか、もしくは胸元あたりに固定できるようにベルトを装着しながら使用して頂く想定です。
- 対象端末：初期段階では LiDAR スキャナ機能搭載されている iOS 端末 (iPhone13 Pro, iPhone12 Pro) を予定しております。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボハイ事業部 TEL: 03-5802-6901 E-Mail: info@zmp.co.jp

【筑波技術大学】

視覚と聴覚の障害を持った学生のみが在籍する日本で唯一の国立大学。障害の特性に応じて、一人ひとりの強みを生かした教育・研究を行う。

URL: <https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。